

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
地域政策論Ⅱ (53期～) 地域政策論 (51・52期)	南 有哲	講義	2		1, 2, 3	1, 2, 5	2, 3, 4
授業概要 授業目的	農業・林業・水産業といった第一次産業は人間社会の基盤であるとともに、地域経済の基軸でもあるのであって、特に、長大で複雑な海岸線と広大な山林を抱えている三重県のような地域にとっては、特にそのことが当てはまる。第一次産業は自然環境とのかかわりが深いだけに、その在り方によっては自然と人間社会の双方に深刻な問題を引き起こすのであって、その実情と背景について認識することが本講義の目的である。						
到達目標	「生物多様性」および「持続可能性」の観点から、日本の第一次産業の現状と問題点について理解を深めていくことを目標とする。						
回	学習内容						
1	はじめに—生物多様性とは何か						
2	生態系サービスと第一次産業						
3	外来生物問題—現状の概観						
4	外来生物問題について—政府の政策と求められる対策						
5	獣害問題について—現状の概観、特に三重県について						
6	獣害問題について—背景と対策						
7	林業を考える—日本林業の現状						
8	林業を考える—生物多様性保全における林業の役割						
9	農業とは何か—農業の本質について						
10	農業とは何か—農業の多面的機能						
11	日本の食料政策と食料自給率						
12	工業的農業＝資源・エネルギー多投型農業の光と影						
13	水産資源の乱獲問題について—世界的動向の概観						
14	水産資源の乱獲問題について—日本における現状と課題						
15	試験 講評						
予習内容 復習内容	予習に関しては、あらかじめ配布した資料の次回該当部分の提示を受け、事前学習を行う。復習に関しては、毎回小レポートで当日の講義の振り返りを行い、疑問・質問について次回講義で回答を受ける。						
教科書	特に指定せず。独自に作成したレジュメや図表など資料を配布する。						
成績評価	毎回小レポート…50% 試験…50%						
実務経験	なし。						
その他 特記事項	毎回小レポートに内容の記載がない場合、その回のレポートについては「不可」扱いとする。						